

一般会計・特別会計の財政状況

一般会計・特別会計の財政状況

- 1 令和6年度一般会計歳入歳出予算の執行状況
- 2 令和6年度特別会計歳入歳出予算の執行状況
- 3 基金、市債及び一時借入金の現在高
- 4 令和7年度予算の状況

1 令和6年度一般会計歳入歳出予算の執行状況

一般会計歳入歳出予算執行状況

令和7年3月31日現在

歳入

単位：千円

科 目	予算額	収 入 済 額			予算額に 対する 過不足額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
1 市 税	12,281,267	6,789,075	4,912,169	11,701,244	△ 580,023
2 地 方 譲 与 税	232,644	66,033	172,169	238,202	5,558
3 利 子 割 交 付 金	7,027	1,945	4,254	6,199	△ 828
4 配 当 割 交 付 金	130,896	25,113	102,005	127,118	△ 3,778
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	159,109	0	168,888	168,888	9,779
6 法 人 事 業 税 交 付 金	322,909	163,242	148,944	312,186	△ 10,723
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,887,650	1,038,452	849,378	1,887,830	180
8 ゴルフ場利用税交付金	21,625	8,570	9,943	18,513	△ 3,112
9 環 境 性 能 割 交 付 金	85,273	26,673	44,215	70,888	△ 14,385
10 地 方 特 例 交 付 金	437,339	418,547	18,733	437,280	△ 59
11 地 方 交 付 税	2,465,912	1,419,710	1,044,047	2,463,757	△ 2,155
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,748	4,047	3,696	7,743	△ 5
13 分 担 金 及 び 負 担 金	100,394	58,158	33,770	91,928	△ 8,466
14 使 用 料 及 び 手 数 料	557,223	259,048	258,589	517,637	△ 39,586
15 国 庫 支 出 金	5,079,425	1,714,453	2,351,744	4,066,197	△ 1,013,228
16 県 支 出 金	2,417,569	245,141	1,312,520	1,557,661	△ 859,908
17 財 産 収 入	106,010	24,281	40,488	64,770	△ 41,240
18 寄 附 金	459,604	74,233	299,611	373,844	△ 85,760
19 繰 入 金	2,473,561	0	2,466,613	2,466,613	△ 6,948
20 繰 越 金	1,843,794	1,843,794	0	1,843,794	0
21 諸 収 入	757,490	183,173	479,853	663,026	△ 94,464
22 市 債	2,690,665	0	619,300	619,300	△ 2,071,365
合 計	34,525,134	14,363,687	15,340,930	29,704,618	△ 4,820,516

歳出

科 目	予算額	支 出 済 額			予算残額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
1 議 会 費	237,510	123,067	110,269	233,336	4,174
2 総 務 費	5,779,443	1,489,160	3,201,963	4,691,123	1,088,320
3 民 生 費	12,948,149	4,205,063	7,332,124	11,537,187	1,410,962
4 衛 生 費	3,069,311	998,390	1,468,569	2,466,959	602,352
5 農 林 業 費	838,999	84,904	162,984	247,887	591,112
6 商 工 費	648,996	326,734	243,219	569,953	79,043
7 土 木 費	2,454,556	1,003,746	970,956	1,974,703	479,853
8 消 防 費	1,314,890	627,972	578,227	1,206,199	108,691
9 教 育 費	5,169,418	1,819,529	1,594,511	3,414,040	1,755,378
10 災 害 復 旧 費	70,000	2,442	12,827	15,269	54,731
11 公 債 費	1,963,522	981,229	982,291	1,963,519	3
12 諸 支 出 金	1	0	0	0	1
13 予 備 費	30,339	0	0	0	30,339
合 計	34,525,134	11,662,236	16,657,939	28,320,176	6,204,958

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

市税の賦課及び徴収状況

令和7年3月31日現在

単位：千円、％

税目	予算額	調定額	収入済額	収納率
市民税	5,367,383	5,495,126	4,771,098	86.8
固定資産税	5,546,747	5,670,027	5,651,218	99.7
軽自動車税	206,776	218,903	210,030	95.9
市たばこ税	376,190	390,196	361,726	92.7
鉱産税	1	0	0	0.0
入湯税	9,992	11,102	11,102	100.0
都市計画税	774,178	795,651	696,071	87.5
合計	12,281,267	12,581,006	11,701,244	93.0

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

市民の市税負担額

令和7年3月31日現在

世帯数 32,042世帯

人口 71,067人

税目	収入済額（千円）	1世帯当たり負担額（円）	1人当たり負担額（円）
市民税	4,771,098	148,901	67,135
固定資産税	5,651,218	176,369	79,520
軽自動車税	210,030	6,555	2,955
市たばこ税	361,726	11,289	5,090
鉱産税	0	0	0
入湯税	11,102	346	156
都市計画税	696,071	21,724	9,795
合計	11,701,244	365,185	164,651

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

2 令和6年度特別会計歳入歳出予算の執行状況

特別会計歳入歳出予算執行状況

令和7年3月31日現在

歳入

単位：千円

会 計 名	予算額	収 入 済 額			予算額に 対する 過不足額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	6,921,117	2,478,582	3,361,644	5,840,225	△ 1,080,892
犬 山 城 費 特 別 会 計	383,052	243,871	157,106	400,977	17,925
木 曽 川 う か い 事 業 費 特 別 会 計	64,144	44,047	19,622	63,669	△ 475
介 護 保 険 特 別 会 計	5,907,145	2,508,485	3,205,696	5,714,181	△ 192,964
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	1,860,650	523,032	1,055,176	1,578,208	△ 282,442
合 計	15,136,108	5,798,017	7,799,244	13,597,261	△ 1,538,847

歳出

会 計 名	予算額	支 出 済 額			予算残額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	6,921,117	2,314,807	3,430,998	5,745,805	1,175,312
犬 山 城 費 特 別 会 計	383,052	82,752	200,343	283,094	99,958
木 曽 川 う か い 事 業 費 特 別 会 計	64,144	29,284	28,761	58,045	6,099
介 護 保 険 特 別 会 計	5,907,145	2,291,971	3,079,022	5,370,993	536,152
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	1,860,650	250,962	1,085,133	1,336,095	524,555
合 計	15,136,108	4,969,775	7,824,257	12,794,032	2,342,076

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

3 基金、市債及び一時借入金の現在高

基金の現在高

令和7年3月31日現在

一般会計

単位：円、㎡

基金名		現在高	
財政調整基金		2,848,503,543	
減債基金		462,307,332	
特定目的基金	相馬育英事業基金	18,809,242	
	岡部育英事業基金	4,140,606	
	福祉基金	21,289,982	
	教育振興事業基金	24,329,416	
	スポーツ振興基金	41,537,119	
	公共交通網整備基金	310,948	
	国際交流事業振興基金	23,341,904	
	観光事業振興基金	21,948,035	
	市民活動支援基金	2,929,323	
	学校施設整備基金	土地	480.92
		現金	1,382,677
	環境保全基金	6,209,017	
	広域ごみ処理施設整備基金	1,303,126,569	
	健康市民づくり基金	173,127,586	
	公共施設等管理基金	373,471,998	
	ふるさと犬山応援基金	237,159,700	
	森林環境譲与税基金	11,093,679	
	消防庁舎建設基金	200,156,864	
合計		土地	480.92
		現金	5,775,175,540

特別会計

基金名	現在高
犬山城施設整備基金	1,500,138,021
国民健康保険事業基金	302,522,000
介護保険事業給付基金	999,841,731
合計	2,802,501,752

市債の現在高

令和7年3月31日現在

一般会計

単位：円、％

借入先		現在高	割合
公的資金	財政融資資金	11,371,241,573	65.0
	旧簡易保険資金	22,154,270	0.1
	旧郵便貯金資金	49,348,438	0.3
	地方公共団体金融機構	1,356,866,566	7.8
民間等資金	銀行等金融機関	3,715,703,000	21.2
	愛知県市町村職員共済組合	365,618,000	2.1
	愛知県市町村振興協会	620,070,000	3.5
合計		17,501,001,847	—

特別会計

令和7年3月31日現在、特別会計の市債の現在高はありません。

一時借入金の現在高

令和7年3月31日現在、一時借入金はありません。

4 令和7年度予算の状況

令和7年度の予算は、長期的に安定した財政運営を持続させ、突発的な自然災害などへの備えも必要であることから、財政調整基金残高の確保を意識しつつ、世代間負担の公平を保つため、積極的に市債を活用することで財源を確保し、社会保障費や人件費といった義務的経費の増加や、子育て支援の更なる拡充、教育環境の向上、都市基盤整備の推進のための予算を計上しました。

会計別当初予算総括表

単位：千円、%

会 計 名		令和7年度	令和6年度	比 較 増 減	
				増 減 額	伸 び 率
一 般 会 計		30,979,234	27,807,800	3,171,434	11.4
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	6,668,427	6,794,307	△ 125,880	△ 1.9
	犬 山 城 費 特 別 会 計	324,802	300,190	24,612	8.2
	木曾川うかい事業費特別会計	65,658	63,854	1,804	2.8
	介 護 保 険 特 別 会 計	5,639,051	5,540,767	98,284	1.8
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	1,844,182	1,856,510	△ 12,328	△ 0.7
	小 計	14,542,120	14,555,628	△ 13,508	△ 0.1
合 計		45,521,354	42,363,428	3,157,926	7.5

一般会計当初予算（科目別）

歳入

単位：千円、％

科 目	令和7年度	令和6年度	比 較 増 減	
			増 減 額	伸 び 率
1 市 税	12,527,849	12,085,911	441,938	3.7
2 地 方 譲 与 税	234,669	252,297	△ 17,628	△ 7.0
3 利 子 割 交 付 金	7,273	4,723	2,550	54.0
4 配 当 割 交 付 金	95,369	82,585	12,784	15.5
5 株式等譲渡所得割交付金	84,459	65,505	18,954	28.9
6 法 人 事 業 税 交 付 金	242,199	248,438	△ 6,239	△ 2.5
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,956,395	1,700,901	255,494	15.0
8 ゴルフ場利用税交付金	21,625	18,121	3,504	19.3
9 環 境 性 能 割 交 付 金	82,312	89,037	△ 6,725	△ 7.6
10 地 方 特 例 交 付 金	76,965	82,881	△ 5,916	△ 7.1
11 地 方 交 付 税	2,197,110	2,150,483	46,627	2.2
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,748	7,540	208	2.8
13 分 担 金 及 び 負 担 金	105,118	98,719	6,399	6.5
14 使 用 料 及 び 手 数 料	570,939	559,365	11,574	2.1
15 国 庫 支 出 金	4,708,812	3,198,049	1,510,763	47.2
16 県 支 出 金	1,953,510	1,875,388	78,122	4.2
17 財 産 収 入	141,422	102,419	39,003	38.1
18 寄 附 金	408,740	678,895	△ 270,155	△ 39.8
19 繰 入 金	2,408,965	2,110,156	298,809	14.2
20 繰 越 金	750,000	750,000	0	0.0
21 諸 収 入	767,155	796,601	△ 29,446	△ 3.7
22 市 債	1,630,600	849,786	780,814	91.9
合 計	30,979,234	27,807,800	3,171,434	11.4

歳出

科 目	令和7年度	令和6年度	比 較 増 減	
			増 減 額	伸 び 率
1 議 会 費	237,750	237,241	509	0.2
2 総 務 費	4,715,401	3,853,256	862,145	22.4
3 民 生 費	12,496,220	10,749,803	1,746,417	16.2
4 衛 生 費	3,088,039	2,837,024	251,015	8.8
5 農 林 業 費	332,194	331,400	794	0.2
6 商 工 費	634,632	613,811	20,821	3.4
7 土 木 費	2,404,391	2,497,003	△ 92,612	△ 3.7
8 消 防 費	1,256,176	1,116,673	139,503	12.5
9 教 育 費	3,681,372	3,477,151	204,221	5.9
10 災 害 復 旧 費	48,000	60,000	△ 12,000	△ 20.0
11 公 債 費	2,025,058	1,974,437	50,621	2.6
12 諸 支 出 金	1	1	0	0.0
13 予 備 費	60,000	60,000	0	0.0
合 計	30,979,234	27,807,800	3,171,434	11.4

水道事業の業務状況

水道事業の業務状況

1 令和6年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

(2) 経理の状況

2 令和7年度予算の状況

(1) 予算の概要

(2) 事業の経営方針

(3) 事業の概要

1 令和6年度下半期業務状況

(1) 事業の概要（税抜き）

ア 総括事項

下半期の経営状況について、収入面では、家事用使用量において 49,042 立方メートル減少（対前年度同期比。以下同じ。）しましたが、前年度の水道基本料金無償化の影響により給水収益としては 74,384,633 円の増額となっています。業務用使用量については、使用量は 27,587 立方メートル減少しましたが、同様に給水収益は 1,928,122 円の増額となりました。給水量合計では 76,629 立方メートルの減少（1.7%減）となっています。

一方、支出面では、常に安定した給水を確保するため、管路に関しては、長者町団地配水管布設替工事等の市内の老朽管の布設替を実施する等、施設の機能向上及び維持管理に努めました。

イ 下半期業務の状況

1) 対 象 期 間	10/1 ～ 3/31	2) 日 数	182日間
3) 給 水 人 口	70,942人	4) 給 水 戸 数	31,917戸
5) 下 半 期 配 水 量	5,227,692m ³	6) 下 半 期 給 水 量	4,447,886m ³
7) 一日最大配水量	31,088m ³ (10/10、11/13)	8) 一日平均給水量 (6) ÷ (2)	24,439m ³
9) 一日平均配水量 (5) ÷ (2)	28,724m ³	10) 有 収 率 (6) ÷ (5)	85.1%

ウ 下半期主要工事 （配水管等建設改良工事 契約金額1,000万円以上）

工 事 名	工 事 内 容
長者町団地配水管布設替工事	ϕ 50HPPE 188.9m ϕ 75HPPE 88.8m ϕ 50仕切弁 4基 ϕ 75仕切弁 2基 ϕ 50排水弁 3基

(2) 経理の状況 (令和6年10月1日 ~ 令和7年3月31日)

ア 収益的収入及び支出 下半期決算額 (税込み、単位：円)

(収入の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	水道事業収益	1,300,801,000	647,936,983	49.8	51,058,762
	1 営業収益	1,145,865,000	563,005,199	49.1	51,058,762
	2 営業外収益	154,933,000	84,931,784	54.8	0
	3 特別利益	3,000	0	0.0	0

(支出の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	水道事業費用	1,297,695,000	654,528,020	50.4	36,338,675
	1 営業費用	1,276,800,000	654,410,677	51.3	36,333,303
	2 営業外費用	15,002,000	56,315	0.4	0
	3 特別損失	1,151,000	61,028	5.3	5,372
	4 予備費	4,742,000	0	0.0	0

イ 資本的収入及び支出 下半期決算額 (税込み、単位：円)

(収入の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的収入	176,631,000	73,485,746	41.6	3,020,523
	2 出資金	1,000	0	0.0	0
	4 負担金	176,626,000	73,485,746	41.6	3,020,523
	5 固定資産 売却代金	2,000	0	0.0	0
	6 補助金	2,000	0	0.0	0

(支出の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的支出	945,366,000	486,826,521	51.5	42,251,622
	1 建設改良費	845,366,000	486,826,521	57.6	42,251,622
	5 投資	100,000,000	0	0.0	0

ウ 損益計算書（税抜き）

（令和6年10月1日 ～ 令和7年3月31日）

借 方	金 額	貸 方	金 額
原 水 及 び 浄 水 費	285,468,694	給 水 収 益	497,364,769
配 水 及 び 給 水 費	62,175,582	受 託 工 事 収 益	809,200
受 託 工 事 費	728,120	そ の 他 営 業 収 益	13,772,468
総 係 費	74,280,232	負 担 金	0
減 価 償 却 費	171,755,809	受取利息及び配当金	700,452
資 産 減 耗 費	23,668,937	他 会 計 補 助 金	1,204,000
雑 支 出	203,952	長 期 前 受 金 戻 入	75,145,273
特 別 損 失	55,656	雑 収 益	56,180
下 半 期 純 損 失	△29,284,640	特 別 利 益	0
合 計	589,052,342	合 計	589,052,342

エ 貸借対照表（税抜き）

令和7年3月31日現在 別紙のとおり

令和6年度 犬山市水道事業貸借対照表（税抜き）

（令和7年3月31日）

資 産 の 部

1	固定資産	円	円	円	円
	(1)有形固定資産				
	ア 土 地		240,207,990		
	イ 建 物	265,840,895			
	減価償却累計額	<u>△173,143,078</u>	92,697,817		
	ウ 構 築 物	16,875,630,049			
	減価償却累計額	<u>△8,540,572,193</u>	8,335,057,856		
	エ 機械及び装置	1,376,581,674			
	減価償却累計額	<u>△942,105,286</u>	434,476,388		
	オ 車両及び運搬具	19,039,000			
	減価償却累計額	<u>△18,215,404</u>	823,596		
	カ 工具器具及び備品	44,134,782			
	減価償却累計額	<u>△22,380,815</u>	21,753,967		
	キ 建設仮勘定		<u>82,248,563</u>		
	有形固定資産合計			9,207,266,177	
	(2)投資その他の資産				
	ア 投資有価証券		<u>100,000,000</u>		
	投資その他の資産合計			<u>100,000,000</u>	
	固 定 資 産 合 計				9,307,266,177
2	流動資産				
	(1)現金預金			734,272,370	
	(2)未 収 金		77,667,084		
	貸倒引当金		<u>△857,231</u>		
	未 収 金 合 計			76,809,853	
	(3)有 価 証 券			0	
	(4)貯 蔵 品			9,453,674	
	(5)前 払 金			97,500,000	
	(6)その他流動資産			<u>14,178</u>	
	流 動 資 産 合 計				<u>918,050,075</u>
	資 産 合 計				<u><u>10,225,316,252</u></u>

負 債 の 部

3 固定負債	円	円	円	円
(1) 引当金				
ア 修繕引当金		0		
イ 退職給付引当金		91,718,691		
引当金合計			91,718,691	
固定負債合計				91,718,691
4 流動負債				
(1) 未払金			195,082,937	
(2) 預り金			3,526,287	
(3) 引当金				
ア 賞与引当金		7,904,000		
イ 法定福利費引当金		1,557,000		
引当金合計			9,461,000	
流動負債合計				208,070,224
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			8,469,809,839	
長期前受金収益化累計額			△5,263,721,196	
繰延収益合計				3,206,088,643
負債合計				3,505,877,558

※退職給付引当金取崩し額 3,334,999円

※賞与引当金取崩し額 7,236,000円、法定福利費引当金取崩し額 1,394,000円

資 本 の 部

6 資本金				
(1) 資本金			6,060,669,039	
資本金合計				6,060,669,039
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 受贈財産評価額		61,944,120		
イ 工事負担金		104,589,457		
資本剰余金合計			166,533,577	
(2) 利益剰余金				
ア 利益積立金		28,060,000		
イ 建設改良積立金		114,000,000		
ウ 当年度末処分利益剰余金		350,176,078		
利益剰余金合計			492,236,078	
剰余金合計				658,769,655
資本合計				6,719,438,694
負債資本合計				10,225,316,252

2 令和7年度予算の状況

(1) 予算の概要

本年度は、給水戸数 31,900 戸に対し、年間 8,882,498 立方メートルを給水する予定です。

なお、令和7年度犬山市水道事業会計の予算は別紙のとおりです。

(2) 事業の経営方針

①安全でおいしい水の供給

前年度の検査結果に基づき水質検査計画を定め、計画に従い検査を実施して、水質基準に適合した安全でおいしい水の供給に努めます。

②安定した事業構築（施設の継続的更新）

将来にわたり安定した給水を行うため、水道管をはじめとした水道施設の更新投資を継続して実施します。

③安定した事業構築（災害対策の強化）

浄水場の水系間バックアップ機能強化や管路（水道管）の耐震化等、災害対策機能強化に努めます。

④環境に配慮した水道事業経営

有収率の向上に努めるとともに、設備更新時の省エネルギー型機器の採用等、エネルギーの消費抑制に努めます。

(3) 事業の概要

節水型給水器具の普及や人口の減少により、家事用の給水量は減少傾向が続くなど水道の経営環境は厳しさを増しています。その中でも水道事業を長期にわたり安定的に運営していくためには、経費の節減や合理化による単年度収支の改善だけではなく、水道管をはじめとする水道施設の老朽化を防ぐための更新投資に継続的に取り組む必要があります。

今年度の事業として、収益的収支においては、長期継続契約により実施しております浄水場等運転管理及び水道料金徴収に関する業務委託等により引き続き業務の合理化及び収納率の確保に努めるとともに、少しでも有収率を向上できるよう漏水調査業務委託及び給配水管等の修繕により漏水の早期発見・修繕に積極的に取り組みます。

また、経営戦略の改定に向けて検討委員会を設置し、外部委員の意見を伺いながら、今後の収支見通しや経営課題を明らかにするとともに水道料金のあり方について議論を進めます。

資本的収支においては、前年度からの継続事業を含め、配水管等整備事業では老朽化した水道管の更新及び耐震化の工事を引き続き行うとともに、施設関係では犬山配水場2号揚水ポンプ取替工事を実施するなど、施設の機能強化や老朽化した設備の更新に継続的に取り組みます。

令和7年度犬山市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和7年度犬山市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- | | |
|-------------|-----------------|
| (1) 給水戸数 | 31,900戸 |
| (2) 年間総給水量 | 8,882,498立方メートル |
| (3) 一日平均給水量 | 24,336立方メートル |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 水道事業収益	1,326,568千円
第1項 営業収益	1,144,497千円
第2項 営業外収益	182,070千円
第3項 特別利益	1千円

支 出

第1款 水道事業費用	1,396,231千円
第1項 営業費用	1,375,990千円
第2項 営業外費用	10,000千円
第3項 特別損失	241千円
第4項 予備費	10,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額298,001千円は過年度分損益勘定留保資金193,237千円、当年度分損益勘定留保資金84,034千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額20,730千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	185,629千円
第2項 出資金	1千円
第4項 負担金	185,624千円
第5項 固定資産売却代金	2千円
第6項 補助金	2千円

支 出

第1款 資本的支出 483,630千円

第1項 建設改良費 483,630千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第5条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 135,904千円

(他会計からの補助金)

第6条 水道事業の健全な財政運営に資するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、1,440千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第7条 たな卸資産の購入限度額は、21,659千円と定める。

下 水 道 事 業 の 業 務 状 況

下水道事業の業務状況

1 令和6年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

(2) 経理の状況

2 令和7年度予算の状況

(1) 予算の概要

(2) 事業の経営方針

(3) 事業の概要

1 令和 6 年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

ア 総括事項

令和 6 年度下半期の使用料収入について、公共下水道事業では、供用開始区域の拡大等の理由により前年度下半期と比較して 1,612,737 円（約 0.6%）の増収となり、一方で、農業集落排水事業では、242,140 円（約 9.6%）の増収となりました。

支出面では、污水管渠費 61,447,430 円、処理場費 9,311,747 円、普及指導費 8,128,750 円、業務費 13,374,899 円、総係費 56,284,167 円、流域下水道維持管理負担金 253,433,469 円を執行しました。

これらの結果、一般会計からの繰入金 167,222,000 円を含めた収益的収支全体では、下半期において差引 145,357,323 円の純損失を計上しました。

投資的事業については、污水事業では、五条川右岸処理区の犬山西古券地区で下水道管の整備を実施中で、五条川左岸処理区では、前原台団地地区などでの下水道管の整備を行いました。

また、老朽化した下水道管の更生工事を犬山、楽田地区などで実施しました。

雨水事業では、五ヶ村排水区において調整池の整備を完了し、雨水幹線の整備を実施中です。

イ 下半期業務の状況

対 象 期 間	10/1～3/31	日 数	182日間
---------	-----------	-----	-------

公 共 下 水 道 事 業			
供用開始区域内 処 理 戸 数	19,813戸	下半期排水量	2,559,382m ³
下半期処理水量	3,056,361m ³	1 日平均排水量	14,063m ³
1 日最大処理量	30,182m ³ (11/2)	有 収 率	83.7%
1 日平均処理水量	16,793m ³		

※ 1 日最大処理水量は、五条川左岸浄化センターの水量を記載。

農 業 集 落 排 水 事 業			
供用開始区域内 処 理 戸 数	113戸	下半期排水量	22,332m ³
下半期処理水量	25,907m ³	1 日平均排水量	123m ³
1 日最大処理量	661m ³ (11/2)	有 収 率	86.2%
1 日平均処理水量	142m ³		

ウ 下半期主要工事 (汚水管等建設改良工事 契約金額1,000万円以上)
該当なし

(2) 経理の状況（令和6年10月1日 ～ 令和7年3月31日）

ア 収益的収入及び支出 下半期決算額（税込み、単位：円）

（収入の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	下水道事業収益	1,805,248,000	792,545,030	43.9%	27,137,015
	1 営業収益	626,086,000	327,253,979	52.3%	27,127,415
	2 営業外収益	1,179,158,000	465,291,051	39.5%	9,600
	3 特別収益	4,000	0	0.0%	0

（支出の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	下水道事業費用	1,760,921,000	867,750,073	49.3%	33,087,823
	1 営業費用	1,647,592,000	816,602,531	49.6%	33,086,905
	2 営業外費用	109,698,000	51,137,442	46.6%	0
	3 特別損失	631,000	10,100	1.6%	918
	4 予備費	3,000,000	0	0.0%	0

イ 資本的収入及び支出 下半期決算額（税込み、単位：円）

（収入の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的収入	2,142,208,000	1,404,924,000	65.6%	0
	1 企業債	1,252,800,000	879,700,000	70.2%	0
	2 出資金	334,977,000	117,977,000	35.2%	0
	3 補助金	527,424,000	327,049,000	62.0%	0
	4 負担金等	27,007,000	80,198,000	297.0%	0

（支出の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的支出	2,615,014,760	1,162,544,200	44.5%	0
	1 建設改良費	1,856,929,760	778,758,834	41.9%	0
	2 企業債償還金	758,085,000	383,785,366	50.6%	0

ウ 損益計算書（税抜き、単位：円）

（令和6年10月1日～令和7年3月31日）

借 方	金 額	貸 方	金 額
汚水管渠費	61,447,430	下水道使用料	263,153,501
雨水管渠費	0	農業集落排水処理施設使用料	2,775,893
処理場費	9,311,747	雨水処理負担金	9,740,000
普及指導費	8,128,750	負担金	18,684,258
業務費	13,374,899	その他営業収益	5,772,912
総係費	56,284,167	他会計補助金	167,222,000
流域下水道維持管理負担金	253,433,469	補助金	10,000,000
減価償却費	455,882,434	長期前受金戻入	287,953,308
資産減耗費	1,755,818	受益者負担金延滞金	0
支払利息及び企業債取扱諸費	45,308,551	受益者分担金延滞金	0
雑支出	5,828,891	雑収益	106,143
特別損失	9,182	特別利益	0
下半期純利益	△145,357,323		
合 計	765,408,015	合 計	765,408,015

エ 貸借対照表（税抜き、単位：円）

令和7年3月31日現在 別紙のとおり

令和6年度 犬山市下水道事業貸借対照表（税抜き）

（令和7年3月31日）

資 産 の 部

1 固定資産	円	円	円	円
(1)有形固定資産				
ア 土地		254,847,244		
イ 建物	50,957,188			
減価償却累計額	<u>△11,117,405</u>	39,839,783		
ウ 構築物	28,670,290,213			
減価償却累計額	<u>△4,870,351,640</u>	23,799,938,573		
エ 機械及び装置	323,843,461			
減価償却累計額	<u>△133,181,115</u>	190,662,346		
オ 建設仮勘定		<u>302,790,275</u>		
有形固定資産合計			<u>24,588,078,221</u>	
(2)無形固定資産				
ア 施設利用権		<u>1,095,123,733</u>		
無形固定資産合計			<u>1,095,123,733</u>	
(3)投資その他の資産				
ア 出資金		<u>805,000</u>		
投資その他の資産合計			<u>805,000</u>	
固定資産合計				25,684,006,954
2 流動資産				
(1)現金預金			702,195,420	
(2)未収金		127,819,226		
貸倒引当金		<u>△819,710</u>		
未収金合計			126,999,516	
流動資産合計				<u>829,194,936</u>
資産合計				<u><u>26,513,201,890</u></u>

負 債 の 部

3 固定負債	円	円	円
(1) 企業債		5,614,050,055	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	15,935,927		
引当金合計		15,935,927	
(3) その他固定負債			
固定負債合計			5,629,985,982
4 流動負債			
(1) 企業債		726,619,766	
(2) 未払金		326,528,569	
(3) 引当金			
ア 賞与引当金	5,096,000		
イ 法定福利費引当金	940,000		
引当金合計		6,036,000	
(4) 前受金		61,600	
流動負債合計			1,059,245,935
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		16,978,846,710	
長期前受金収益化累計額		△3,321,956,536	
繰延収益合計			13,656,890,174
負債合計			20,346,122,091

※賞与引当金取崩し額 4,487,000円、法定福利費引当金取崩し額 854,000円

資 本 の 部

6 資本金			
(1) 資本金		5,750,701,200	
資本金合計			5,750,701,200
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 受贈財産評価額	3		
イ 国庫補助金	101,560,000		
ウ 県補助金	12,197,500		
エ 他会計補助金	46,029,901		
資本剰余金合計		159,787,404	
(2) 利益剰余金			
ア 建設改良積立金	37,423,819		
イ 当年度末処分利益剰余金	219,167,376		
利益剰余金合計		256,591,195	
剰余金合計			416,378,599
資本合計			6,167,079,799
負債資本合計			26,513,201,890

2 令和7年度予算の状況

(1) 予算の概要

本年度は、処理戸数 19,900 戸に対し、排水量 5,130,000 立方メートルを予定しています。

なお、令和7年度犬山市下水道事業会計予算は、別紙予算書のとおりです。

(2) 事業の経営方針

下水道事業は、都市における生活環境の改善や、河川、湖沼、海域等の公用水域の水質保全、浸水防除等を目的として、事業を進めています。

下水道事業に求められるこれらの目的を果たすため、以下の経営方針で事業を進めます。

○未普及地域の公共下水道整備を進めます。

○効率的な事業運営による経費の節減に努め、老朽化した管きょや施設の改良、修繕を進めることにより、不明水の削減に努めます。

(3) 事業の概要

下水道供用開始区域は年々拡大していますが、一戸当たりの排水量は減少傾向で、今後の下水道使用料収益の安定的な増加を見込むことは困難な状況です。このような状況下で長期的に安定した事業運営を行っていくためには、経費の節減と経営の合理化を図る必要があります。

今年度の汚水事業については、汚水管きょの整備事業として、五条川右岸処理区においては犬山西古券地区の整備を行い、五条川左岸処理区においては前原台団地の整備を引き続き進めていきます。

雨水事業については、五ヶ村雨水幹線の函渠整備及び五郎丸第二排水区の整備を進めていきます。

また、老朽化した管きょの調査及び更生工事を実施し、有収率の向上に努め、適切な維持管理を行います。

施設関係では、マンホールポンプ場のポンプ整備を実施するとともに、入鹿神尾地区浄化センターの機械電気設備等の更新工事を実施します。

令和7年度犬山市下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和7年度犬山市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- | | |
|-------------|-----------------|
| (1) 処理戸数 | 19,900戸 |
| (2) 年間総排水量 | 5,130,000立方メートル |
| (3) 一日平均排水量 | 14,055立方メートル |

(収益的收入及び支出)

第3条 収益的收入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 下水道事業収益	1,880,041千円
第1項 営業収益	622,465千円
第2項 営業外収益	1,257,572千円
第3項 特別利益	4千円

支 出

第1款 下水道事業費用	1,848,041千円
第1項 営業費用	1,735,464千円
第2項 営業外費用	108,946千円
第3項 特別損失	631千円
第4項 予備費	3,000千円

(資本的收入及び支出)

第4条 資本的收入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額506,837千円は、過年度分損益勘定留保資金141,083千円、当年度分損益勘定留保資金269,961千円、建設改良積立金37,424千円、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額55,470千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,899千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	1, 6 4 4, 7 7 2 千円
第1項 企業債	9 8 4, 0 0 0 千円
第2項 出資金	2 2 2, 0 2 1 千円
第3項 補助金	3 8 9, 0 4 4 千円
第4項 負担金等	4 9, 7 0 7 千円

支 出

第1款 資本的支出	2, 1 5 1, 6 0 9 千円
第1項 建設改良費	1, 4 3 0, 3 3 4 千円
第2項 企業債償還金	7 2 1, 2 7 5 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
流域下水道事業	千円 53,300	普通貸借 又は 証券発行	年 3.00% 以内	借入れの日から据置期間を含めて40年以内に償還する。 なお、都合により償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利借換えをすることができる。
公共下水道事業	919,500			
農業集落排水事業	11,200			
計	984,000			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、900,000千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 82,683千円

(他会計からの補助金)

第8条 下水道事業に助成するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、
721,179千円である。